

考えられる方向性パターン

方向性パターン①

地域情報基盤は行政による管理運営を継続し、
音声放送端末機も現状維持とする。

方向性パターン②

地域情報基盤は行政による管理運営を継続するが、
音声放送端末機は新たな手段へ転換させる。

方向性パターン③

地域情報基盤は民間事業者（第三セクター含む）へ
譲渡するが、音声放送端末機は現状維持とする。

方向性パターン④

地域情報基盤は民間事業者（第三セクター含む）へ
譲渡し、音声放送端末機も新たな手段へ転換させる。

①地域情報基盤

方向性パターン①、②

行政による管理運営を継続する。

方向性パターン③、④

民間事業者（第三セクター含む）へ譲渡する。

②音声放送端末機

方向性パターン①、③

現状維持とする。

方向性パターン②、④

新たな手段へ転換させる。